



「自社製品を持ちたいけどどうすれば…」
「過去に開発したけど成果が出なかった」
「製品開発ってハードルが高いんじゃ…」
そんなお悩みをお持ちの企業は必聴！

下請企業がヒット商品を生み出した事例などを交えながら、自社技術・設備を活かした製品開発を行うポイントをわかりやすく説明します。

製品開発の流れからマーケティング、開発のきっかけになる情報（シーズ）の探し方など、これから開発をめざす企業はもちろん、すでに自社製品を持つ企業にも必ず役に立つ内容です。

日時 令和元年 5月23日 (木)
14:00~16:00 (13:30開場)

会場 金沢市異業種研修会館 1階 第1研修室
(金沢市打木町東1400番地)

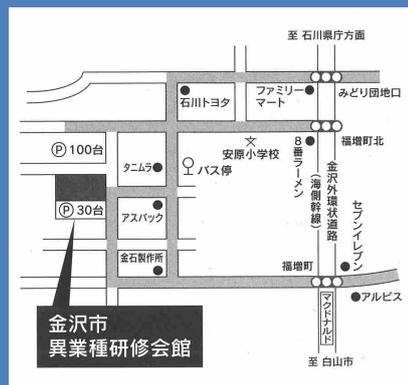
定員 30名

参加費 無料

会場案内図

自動車/北陸自動車道
白山I.Cから約5分
金沢西I.Cから約10分
JR金沢駅から約30分

バス/金沢駅から
「打木」ゆき乗車
「安原工業団地北口」
下車 徒歩約1分
(所要時間約40分)



講師

今年度新たに実施する「ものづくり実践塾*」で、参加企業に伴走してサポートを行う支援チームのメンバーが講師を務めます。

飯尾 豊 (いとお ゆたか) 氏
(一社)金沢クラフトビジネス創造機構
デザインディレクター

1981年、金沢美術工芸大学を卒業後、松下電工協会のミサキ電機株式会社に入社、照明器具の企画・デザイン、開発を手掛ける。1985年にイタリアに渡り、ミラノ工科大学に通う。その後、ミラノ市内で事務所を開業。帰国後は国、県、市の事業のアドバイザーを務める傍ら、企業等の製品開発のサポートに尽力している。

※「ものづくり実践塾」とは

製品開発に取り組もうとする中小企業者に、金沢市ものづくりコーディネーター、製品開発(商品企画)に詳しいデザイナー、弁理士の3名で構成するチームが伴走しながら開発を支援していく製品開発塾です。適宜、チームが生産現場などに赴き、自社の事業分野や保有技術を活かした製品開発をサポートします。(平成31年度新規事業)

宮田 誠心 (みやた もとみ) 氏
宮田特許事務所 弁理士

金沢市出身、横浜国立大学工学部を卒業後、東京大学大学院工学系研究科を修了。東京の特許事務所への勤務を経て、宮田特許事務所在籍。2017年、弁理士登録。2018年、弁理士知財キャラバン(知財コンサル)履修支援員研修修了。顧客の多くが中小企業であり、事業に役立つ知的財産権の取得、活用に尽力している。

主催 金沢市

問い合わせ先 事業受託者 安原工業団地協同組合 TEL: 076-240-1411 FAX: 076-240-1903

安原工業団地協同組合
事務局 行

FAX:076-240-1903

E-mail:
yasuhara@mint.ocn.ne.jp

参加申込書

ものづくり実践塾セミナー

「自社技術を活かして・・・オリジナル製品開発への挑戦」

上記セミナーへの参加を申し込みます。

平成 年 月 日

| | |
|---------|----------------------------|
| 社 名 | |
| 業 種 | |
| 住 所 | |
| 電 話 | |
| F A X | |
| 参 加 者 1 | (氏 名) ----- (E-mail) |
| 参 加 者 2 | (氏 名) ----- (E-mail) |
| 参 加 者 3 | (氏 名) ----- (E-mail) |
| そ の 他 | |

※次回以降の開催案内等をお送りさせていただく場合がございます。

FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。
(定員に達し次第締め切ります。)